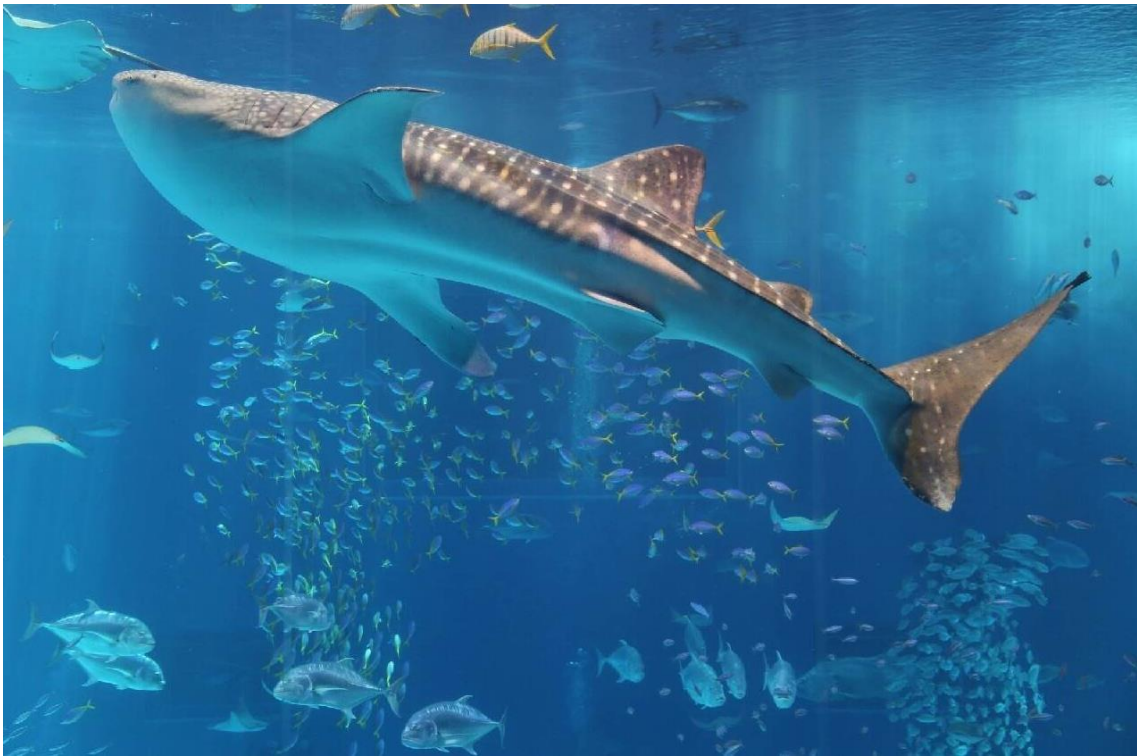


平成 28 年度入省予定 環境省総合職理工系

内定者の声



はじめに

本紙は環境省総合職理工系内定者（H28 年 4 月入省予定）が自主的に製作したものです。幅広い人材を求める環境省を皆様に知っていただくこと、環境省に興味を持っていただくこと、国家公務員を志す受験者の参考となること、を目的に製作する運びとなりました。ここに示した内定者の経験が、皆様の進路選択の一助となれば幸いです。

平成 27 年 12 月

環境省総合職理工系内定者 一同

《本紙構成》

第一部 内定者プロフィール

基本データ

（学科/専攻、学歴・性別・年齢、試験区分、国家公務員試験合格年度など）

自己紹介

志望動機

環境省を志望されるかたへのメッセージ など

第二部 内定者の国家公務員採用総合職試験 体験記

勉強量について

勉強内容・試験内容について

第三部 内定者の官庁訪問 体験記

第四部 内定者による環境省紹介(総合職・一般職合同) 業務内容・人・イメージ

※第一部から第三部は HP で公開しており、第四部は説明会等での配布のみとなっております。気になる方は、ぜひ環境省の説明会にご参加下さい。

《付記》

本紙内容に関する責任は、全て製作者である内定者にあります。また、各人の考え方、勉強法などはあくまで個人的な見解です。御理解の上、ご覧下さい。また、次年度以降の採用試験では、試験日時や英語試験の活用など、H27 年度試験と一部違いが見られる場合もございますご注意ください。詳しくは、人事院 HP でご確認ください。（人事院：

<http://www.jinji.go.jp>）

以上のことを、十分にご理解くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

もし、内定者に質問や相談等がございましたら、下記の連絡先までお気軽にご連絡下さい。（環境省とは直接関係がないことにはご留意下さい。）

E-mail: h.27env.rikou@gmail.com

内定者の期間ということで、平成 28 年 3 月 31 日まで承ります。

第一部 H28 年度 総合職理工系内定者のプロフィール

H28 年度に入省する予定の総合職理工系内定者は、全 8 名となりました！例年とは異なり、今年は今全員第一クール初日に来た人の中から採用されているのが特徴的です。内定者のみなさんはそれぞれが環境問題に関心を持っています。その関心の持ち方が一人一人違うなあというのも編集していて思いました。

第一部では、内定者のプロフィールを記載試験区分ごとに順番に並べて紹介しますが、個人情報保護の観点から実名の代わりに各内定者の PN（ペンネーム）を記載しております。

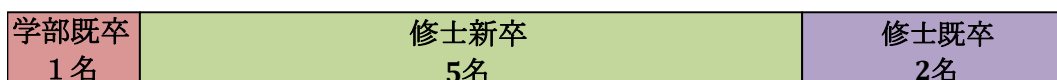
8 名全員がそれぞれ違った個性的なキャラクターをしているので、本紙を読まれた皆様に、環境省が求める人材の多様性について感じていただければ.....と思います。

H28 年度 総合職理工系内定者の内訳

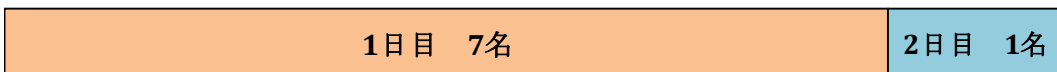
《男女比》



《学歴》



《官庁訪問時の初回訪問日》



※今年の内定者の多くは1日目に訪問しましたが、環境省は1日目に訪問しなければ採用に至らないという方針ではなく、例年では、内定者の半数程度が2・3日目に訪問しているようです。年度によっては1日目からの採用が一番少ない年もあったとか。（詳細は過去の内定者の声をご覧ください！）

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：よっと

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	宮城県・工学研究科 量子エネルギー工学専攻
【学歴・性別・年齢】	学部既卒(修士1年)・男性・22歳
【試験区分】	工学(大卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成27年度
【試験席次】	下
【英語加点の有無】	なし
【説明会参加回数】	1回
【併願した省庁(第一クール訪問順)】	環境省→国土交通省→文部科学省

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014年3月	部活の文系の同期が就活をしているのをみて将来について考える。漠然と公務員を志望する。
2015年1月	国家公務員試験等の勉強と情報収集を始める。第一志望は国土交通省だった。
2015年4月	1次試験の勉強を始める。
2015年7月	1次試験合格者向けの合同説明会(仙台開催)で第一志望が国土交通省から環境省に変わる。
2015年8月	官庁訪問。内々定をいただく。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

● いつでも元気

いつも元気で盛り上がることや盛り上げることが大好きです。また、あまり人見知りをしていないので誰とでもすぐに打ち解けることができます。

● 海が大好き

高校、大学と海と関われるヨット部に入っており 7 年間休みの日は毎日海の上で過ごしていました。1 年中太陽を浴びていたため顔や腕は真っ黒でした。今年はあまり乗っていないので白くなってしまいました……

【趣味・特技】

● マリンスポーツ

ヨットや海水浴など海に行くことが好きです。いつかダイビングのライセンスを取りたいと思っています。

【志望動機】

小さい頃から海が大好きで海を守り伝えていきたいと思っていました。

そんな時、中学の修学旅行で行った沖縄の離島のゴミだらけの海岸での光景を思い出しました。リゾート地のビーチはとても美しく、同じ日本とは思えないような光景だったので少し離れた海岸はゴミだらけでとても残念に思ったことを覚えています。ほとんどのゴミは日本語ではなく中国語やハングル文字といった海外から流れ着いたものでした。この経験からきれいな海を守るためにはどうすればよいのかといったことを考えるようになりました。その思いは、高校、大学と海と関わるスポーツを続けてきたことでどんどん強くなっていきました。

海ゴミ問題は日本だけで考えても意味がなく周辺の国といかに連携して対処することができるかが重要であると思います。そのためには国際協力が不可欠であると考え、国家公務員を志望するようになりました。

国家公務員の中でも環境省を第一志望としたのは、合同説明会に参加した際に環境省は人数が少ないため若い頃から一人ひとりが戦力として活躍することができるという話を聞き、若い力が必要とされていると感じたからです。また地球温暖化や原発事故由来の放射性廃棄物の処理など、これからの世界が直面する様々な問題の解決にチャレンジしていくことができ、今後更に重要性の増す官庁であると感じたからです。

よつと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【環境省を志望される方へのメッセージ】

公務員に限った話ではないのですが、就職活動ではいろいろな説明会に参加することが大切だと思います。僕の場合は、省庁合同説明会に1度しか参加しませんでした。自分の考えていたこととこの省庁の言っていることは同じなのかということや、職場がどういった雰囲気なのかということを知ることができます。僕は説明会に参加したことで環境省の雰囲気、働く職員の方の人柄を知ることができ第一志望が変わりました。

ぜひ環境省の説明会に参加して、パンフレットやHPからだけではわからない雰囲気や人柄など、環境省について知っていただければと思います。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：白目

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・工学系研究科 技術経営戦略学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男性・24 歳
【試験区分】	工学(院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	上から 25%くらい
【英語加点の有無】	有 (25 点)
【説明会参加回数】	2 回
【併願した省庁 (第一クール訪問順)】	環境省→経済産業省

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014 年 5 月	民間のサマーインターンのエントリーを始める。
2014 年 8 月	官庁に興味を持ち、各省の説明会に顔を出し始める。
2014 年 12 月	民間から内定をいただくが、国総を受けることを決める。 しばらく研究活動。
2015 年 4 月	国総の勉強開始。
2015 年 8 月	環境省から内々定をいただく。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

- 京都出身、大学入学時に東京に引っ越してきました。
- 大学ではテニスサークルに所属していました。
- 学部は農学部で途上国支援と農業の IT 化などをやっていました。大学院では工学系の中でもかなり文系寄りの学科に所属しています。

【趣味・特技】

- 趣味はスポーツ全般。テニス・自転車・ゴルフ・サッカー・卓球・水泳……など。最近は自転車で旅行に行くのが趣味です。もっばらの目標は泳ぎを鍛えてトライアスロンに出ることです。

【志望動機】

- 持続可能性社会の構築に興味があったから。
- 大学院で再生可能エネルギーの普及方策を研究しているから。
- 日本だけでなく国際社会全体のことを考えて仕事がしたかったから。
- 本当の意味で政府がやるべき仕事だと思ったから。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

環境省は、霞ヶ関の省庁の中でも新しい省庁の1つです。そのため、まだ人数も少なく、印象は薄いかもしれません。しかし、中で行っている業務はどれも日本にとって世界にとってとても大事なものです。

人間の経済活動は、簡単に元には戻れない状態まで環境に負担をかけています。しかし、その対策はまだ十分だとは言えません。例えば地球温暖化は、このままのペースで進めば 50 年後の世界では今以上に深刻な問題として扱われているでしょう。日本を含む世界の先進国は環境に負担をかけないエネルギー利用を推進していますが、費用の問題などが重くのしかかり簡単には進んでいません。まして途上国は先進国がまず責任を果たすべきだと言い、なかなか協力しようとしません。私たちが生きるこの 21 世紀で最も大事なことは、こういった持続不可能な成長を続ける社会を持続可能な形にすることではないでしょうか。環境省で働くことは、この問題を解決するのに一役担うことだと思います。ぜひ説明会や官庁訪問を通じて、環境省の職員の方とお話ししてください。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：からあげ定食

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	大阪府・工学研究科 環境エネルギー工学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男性・23 歳
【試験区分】	工学(院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	中の中
【英語加点の有無】	有 (TOEIC)
【説明会参加回数】	6 回 (霞ヶ関 OPEN、サマートライアル※、政策シミュレーション※等)
【併願した省庁 (第一クール訪問順)】	環境省→国土交通省→経済産業省

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014 年 8 月	環境省サマートライアルに参加 (気候変動枠組条約)。
12 月	これ以降、関西で行われる説明会になるべく参加する。
2015 年 3 月	民間説明会解禁。 毎日説明会があるような状態。 8 月に環境省から内々定をいただくまで民間の就活は続けていた。
5 月	国家総合職試験 一次試験。
6 月	国家総合職試験 二次試験。
7 月	民間企業内々定！ ただし、官庁訪問第 2 クールまでの決断を求められたため、第 1 クール終了時に辞退。
8 月	環境省内々定！

※サマートライアル：例年夏季に実施される、職員との交流を深めながら、環境省に関する政策の企画・立案を体験するイベント。コースによりテーマが異なる。期間は 2 日間。

※政策シミュレーション：通年で実施されるイベント。内容はサマートライアルと同様だが、時間は 2 時間程度。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

● サッカー

小学校1年生の時に近所に住んでいた友達に誘われて始めました。それ以来ずっと続けています。学部時代は体育会サッカー部に所属していました。現在も社会人サッカーのチームに所属して週末に試合をしています。サッカーもそうですが、それ以外にもいろいろ一つのことが長く続くタイプです。

観戦する方も好きで J リーグを毎週末見えています。よくスタジアムにも行きます。最近大学の隣に素晴らしい新スタジアムが完成したのですが、本格的に使用開始する来シーズンは関西にいられず、非常に残念に思っています。

● 研究

淀川流域における化学物質管理について研究しています。大規模地震災害時における化学物質の水域への流出を想定し、その流出による河川の原水中濃度の上昇が、下流の都市の水供給事業に与える影響を解析するための手法の構築と、その試行を行っています。行政への提言を目的としており、環境省や経産省の業務内容と近いということから、就職先として自然に国家公務員が視野に入っていたように思います。

【趣味・特技】

● 旅番組・小説

旅番組・小説が好きで、バックパッカー旅行に憧れます。大学時代は部活、研究等で旅行に行く時間があまり取れませんでした。いずれは自分の足で世界一周に行きたいと夢見っていますが、一方で計画を立てて行動することが苦手で、旅行の計画を立てるのもあまり得意ではありません。無計画で放浪するような、時間を贅沢に使う旅をしたいなと思っています。

【志望動機】

● 環境に関心を持ったきっかけ

中学生の頃、教科書の端に見つけた、生命球の記述にとっても魅力を感じました。生命球とはエビなどの生物、水、水草、土などをガラス球の中に閉じ込めたものです。この球に光を当てると水草は酸素とエビの餌を供給し、エビの排せつ物を土中の微生物が分解し、水草の栄養を供給することで球の中で循環が完成し、外からの物質の供与なしでエビが生きることができるというもので、よくできていると感動しました。同時に、この球と同様に、光のみを外部から取り入れ循環を完結させている地球環境に魅力を感じ、系としての地球に強い関心を持つようになりました。

● 環境省を志望した理由

環境問題はこの循環のバランスが乱れていることが原因である場合が多いと考え、その解決に少しでも貢献したいと考えました。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

環境問題の解決を考える際には、個人の努力がもちろん大事ですが、それだけでは十分ではないことが多いと思います。全ての主要な利害関係者を巻き込む制度作りが、様々な環境問題の解決には必要不可欠であると考え、環境省ではそれができると考えたため志望しました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

環境省を既に志望している方も、迷っている方も説明会をうまく利用してください。実際の官庁訪問でも質問される志望動機や、入省後にやりたいことを職員の方にぶつけてみてはどうでしょうか。ご指摘を頂いて考えが深まることもあるでしょうし、良い反応を得られれば自信になるでしょう。何より官庁訪問時のミスマッチのリスクを事前に回避することができます。官庁訪問は多くの民間企業の面接よりも時期が遅いですし、公務員試験の勉強も労力がかかるものなので、官庁訪問に行ってみて「やっぱりここじゃなかった」とならないように、早めに自分とマッチする職場なのかを見極めるのは大切なことだと思います。その上で環境省を選んでいただけるのであれば大変嬉しい限りです。官庁訪問等で皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN : えび

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	京都府・工学系研究科 都市環境工学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男性・23 歳
【試験区分】	工学(院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	上の下くらい
【英語加点の有無】	有 (25 点)
【説明会参加回数】	2 回
【併願した省庁 (第一クール訪問順)】	環境省→国交省

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014 年 12 月	研究と遊びの狭間で就活をおぼろげに考え始める。
2015 年 3 月	旅先のネパールで環境って大事やなと再認識、受験を決心。 途上国で働ける組織をテーマに民間も 7 社ほどエントリー。
4 月	本格的に勉強開始、専門がやばいとようやく気づく。 民間の第二希望から内々定もらい、希望度が下の会社を総辞退。
5 月	民間の第一希望から内々定。一次の勉強に集中。
6 月	二次の専門対策に集中。専門をおろそかにした過去の自分に暴言を吐く期が到来。
8 月	官庁訪問が決まり、安くておしゃれなホテル探しに熱中する。 ES※の存在を直前に思い出し、大いに焦る。
官庁訪問	初日：グロッキー 2 日目：慣れてくる 3 日目：グロッキー
	いい感じのホテルに飽き始めたころ、環境省の内々定を頂く。

※ES : エントリーシート

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

- 高校時代から水環境問題に興味を持つようになり、大学でそういう勉強をしていました。研究では毎年ベトナムに 2 か月ずつ行き、河川や海で採水してはウイルスや微生物を測っていました。えびは現地でのあだ名です。
- 小中のころは剣道を、高校からはバレーボールをしています。大学ではバレーボールチームのキャプテンをしていました。好きな打突は小手返し面、好きなプレーはサーブブレイクと時間差攻撃です。

【趣味・特技】

- 途上国がよく分からない地域を旅行するのが趣味です。内モンゴルの砂漠でラクダに乗っていて、追加料金を払わないと砂漠に置き去りにするぞと脅されたときのように、程よいスリル感のある旅を好みます。
- 自転車が好きで、北海道横断、琵琶湖一周、淡路島一周などに挑戦したりしました。愛車が盗まれて以降はおとなしくしています。
- 手相が徳川家康と同じです。ちなみに先祖は百姓です。

【志望動機】

- 環境問題、特に水環境に強く関心があったのが原点です。就活ではそうした問題の解決に携われる組織という点を優先して選んでいました。面接では、日本が環境分野でもっと頼りにされる国にしたいということを常に訴えていました。
- 最終的には、水処理系の民間企業、建設コンサル、そして環境省で迷いました。民間企業で技術者になれば、より現場に近いところで働くことができ、その点が魅力的だったのです。しかし最後は環境省に決めたのは、国全体のかじ取りという役割により強い魅力を感じたからです。企業や地方公共団体が動きやすい制度作りや、地球温暖化のように世界規模での対策が必要な問題に取り組むには環境省が最も適しており、またやりがいがあると思いました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

環境問題へのアプローチの仕方は何通りもあります。私が就活で悩んだように、行政の立場から携わる他にも、関連する民間企業に入る道もあります。問題はどの立場から働きたいかということです。なので、重要なのは自分の中で悩み抜き、最後は直観で決めることだと私は思います。

すべての就活生の方に共通して言えることですが、悩み抜く段階では色々な人に会い、色々な企業・省庁に実際に行ってみることがとても有効なのでお勧めします。インターネットで得られる知識はやはり知識でしかなく、将来数十年を決める決断は自分の足で稼ぎ、目で確かめた情報を頼りにして熟考してほしいと思います。環境省でも OB 訪問は可能で

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

すし、説明会でどういう人が職員さんなのか見るだけでも大きな判断材料になります（私の実体験です）。

皆さんが熟考に熟考を重ね、最後に選ばれるのが環境省であればいいなと思うえびでした。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：森ガール

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・農学生命科学研究科 森林科学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・女性・24 歳
【試験区分】	工学(院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	上の中くらい
【英語加点の有無】	有
【説明会参加回数】	4 回（学内説明会、サマートライアル、内定者懇親会、政策シミュレーション）
【併願した省庁（第一クール訪問順）】	環境省→国土交通省

【就活のスケジュール】

時期	内容
修士 1 年 8 月	公務員には全く興味がなかったが、気候変動問題に関する国際交渉というテーマに惹かれ、環境省サマートライアルに参加。これがきっかけで環境省を志望。
修士 1 年 12 月	民間企業の合同説明会に一度だけ参加。
修士 1 年 3 月	各企業プレエントリー開始、数社にエントリー。
修士 2 年 4 月	公務員試験の勉強を本格的に始める。
修士 2 年 5 月	国家総合職一次試験。
修士 2 年 6 月	国家総合職二次試験(専門記述)。
修士 2 年 7 月	国家総合職二次試験(人物試験)、併願先への ES 提出。
修士 2 年 8 月	官庁訪問、併願先面接。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

- 樹木が好きで、森林科学の分野に進みました。今は森林内での炭素循環を研究しています。海外に出たい、という思いが強かったのでタイをフィールドにしています。
- 文化祭とかの行事に燃えるタイプです。大好きな仲間と共通の目標に向かって努力していく感じが大好き。

【趣味・特技】

- 踊ること。幼少時からモダンバレエの教室に通っていました。中高では新体操、大学ではフィギュアスケートも経験。最近は運動する時間が取れず、身体が鈍っていて悲しいですが……。
- 茶道。表千家です。これは大学から始めました。茶道を初めてから着付けもするようになり、着物は大好きです。和菓子教室にも通っていて、4年目。ちなみに洋菓子も好きでよく作ります。

【志望動機】

美しい自然を残したいから。

自然の価値を認識し、極力破壊しないことが、人類の未来にとっても必要だと思うから。

とにかく環境のことを考えられる仕事に就きたかった。

他にも道はたくさんあるけれど、その中から環境省を選んだ理由は、自身が小さい頃から最も関心の高かった気候変動問題に関して国際交渉の場での発言力を持っている事。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

人生に正解は無いし、迷うこと不安なことが多いけれど、なにより夢を持って、その夢を叶えるための職場探しをして欲しいと思います。そして、最後は天の采配。どこで働くことになっても後悔は無用だと私は思います。今時終身雇用なんて考え方も古臭いですしね。これから先どんな人と出会い、どんな場所で働くことになるのかは誰にも分からない。結局、人生常に楽しんで、その時々で出来ることをやって生きていくしかないのでしょうか。

さてさて、ちょっと何のアドバイスをしているのか分からなくなって来ました。取り敢えず……就活中は、怖い、辛いという思いばかり強かったような気がするけれど、その中に、夢に向かって一歩、また一歩と近付いているような高揚感も確かにありました。就活は、今までの生き方、考え方を見つめ、これからの自らの在り様を考える良い機会となると思いますので、皆さん真剣に楽しんでください！

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN : インダノン

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・薬学系研究科
【学歴・性別・年齢】	修士既卒・男性・26 歳
【試験区分】	化学・生物・薬学 (院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	上の下くらい
【英語加点の有無】	なし
【説明会参加回数】	5 回
【併願した省庁 (第一クール訪問順)】	環境省 → 文部科学省 → 警察庁

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014 年 6 月	国家公務員という仕事が理系でもなれる事を知る。なりたいなという気持ちはあったが、具体的にどういう事をしているのか全くわからなかったのでインターンを探してみる。
8 月	環境省サマートライアルに参加。公務員の仕事のほんの一部を体験しただけだがその楽しさにのめりこむ。いろいろな専門分野の人と、ある一つの課題を達成するために知識を集約する作業が本当に楽しかった。
10 月	国家公務員になる決心をして本格的に勉強を始める。
2015 年 2 月	修論に追い込まれる。なかなか勉強に時間がとれずイライラと不安の毎日笑
6 月	専門には自信があったのだが面接と集団討議に全く自信がなく、E 判定で落とされないように、本を読みあさり面接の基本や集団討議の礼儀を学ぶ。
7 月	集団討議で少しミスった感があり、不安な日々をすごしたが無事に最終合格。
8 月	官庁訪問を無事に通過して内々定。全 10 日間一日も休まずに官庁訪問した。第一クールは緊張ばかりしていたが第二クール以降は慣れてきて面接も、控え室での会話もすごく楽しかった。
10 月	緊張感の高い面接を通過して無事に環境省から内定をいただく。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	鼻	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

- 研究を続けたい気持ちはあるが民間研究職にはつきたくなく、将来何をして生きていこうかめちゃくちゃ迷っていました。
- 二酸化炭素を原料として有効活用するプロセスの開発を研究しています。
- 興味を持った事にはほとんど時間をかけて追求したくなる性格だと思います。

【趣味・特技】

- テニス・野球が好きです。運動することはだいたい好きでこれからも機会を作っているいろいろなスポーツに挑戦したいです。
- 読書も好きで、家ではだいたい本を読んで過ごしています。推理小説、歴史小説、自己啓発本をよく読みます。部屋が本であふれかえっているので就職前に整理しなければ笑

【志望動機】

- 環境問題には小学生の頃から関心を持っていて、なにかしら環境に関わっていけるような仕事につきたいと考えていたからです。
- まずは研究開発に携わり、自分1人の力で何か革新的な技術を生み出してやろうと思っていました。しかし、冷静に考えると環境問題は1人の力で解決できるような代物ではなく、いろいろな技術や考えをもった人が力を結集して取りかかる必要があると感じました。環境省に入省することで、いろいろな方法で環境問題に取りかかれると思った事、また力を結集するコーディネーターのような役割を果たして行けると考えた事からです。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

環境問題はこれから必ず乗り越えていかなければならない非常に大きく高い壁です。この壁を超えるには、いろいろな角度から「環境」を見て、いろいろな方法で立ち向かって行く必要があると思います。理系の皆さんには官僚という仕事は文系の仕事だという理解でいる人が多いと思います。実際に僕も1年半前位まではそう思っていました。しかし、いろいろな角度から、いろいろな方法で取り組むためには、文理問わず多数の専門知識を持った方が集まる必要があると思います。僕の同期もみながそれぞれ異なる専門を勉強してきました。環境省ではこのような人物多様性を重視していると聞きました。理系のみならず、理系の知識・経験・能力は官僚の世界でも大きく役立つと思います。この内定者の声を読んだ方々が官僚の仕事、とくに環境省に興味を持っていただけたら幸いです。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：梟

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・理工学研究科 地球惑星科学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士既卒・女性・27 歳
【試験区分】	数理科学・物理・地球科学 (院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	下の方
【英語加点の有無】	有 (25 点)
【説明会参加回数】	10 回以上
【併願した省庁 (第一クール訪問順)】	環境省→海上保安庁→国土地理院

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2014 年 10 月	研究の野外調査に行った際、人の役に立ちたいと思う。
2014 年 12 月	先輩から国家公務員について聞かされ、興味を持つ。
2015 年 1 月	行ける説明会に行くようになる。SPI※やってみる。
2015 年 2 月	環境省の説明会を聞き、ビビっとくる。TOEIC の勉強をする。
2015 年 3 月	民間の就活も同時進行する。教養の勉強をする。
2015 年 3 月末	OB 訪問する。本格的に環境省を志望するようになる。民間企業に ES を提出。
2015 年 4 月	専門の勉強をする。民間の面接受け始める。
2015 年 4-6 月	民間の就活がふるわず、めっちゃへこむ。
2015 年 7 月	最終合格！官庁訪問の準備をする。
2015 年 8 月	官庁訪問！同時に民間の最終面接を受ける。先に民間に最終で合格する。環境省に内々定を頂く！→民間辞退。。

※SPI：企業等の採用活動で利用される適性検査。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

● 火山の研究

大学院で火山の研究を行っています。岩石採取・化学分析することによって、地殻～マントルにおいて何が(岩石種)、どんな風に(構造)、どんな歴史をたどっているのが推定するということになります。サンプリング調査として日本各地の火山に行けるのが面白いですし、自然という複雑なものを扱う面白さもあります。現場ではハンマーをかついで山を歩くということをしていたので、だいぶ体力・気力が付いたと思います(笑)

● 女子サッカー

高校からサッカーをやっています。ポジションはフォワードです。最近は研究の合間を縫って学生や研究者の方を巻き込んでやっています。あと、少しだけテニスもかじっています。

【趣味・特技】

● 旅行(太平洋・欧米中心)

旅行に行くのが好きで、今まで 19 カ国に行きました。その土地の自然、言語、文化、芸術に触れるのが楽しくてやめられません。英語力はまだまだですが、広い視野や柔軟な姿勢を持てるようにはなったと思います。

【志望動機】

自然と人の間にたって問題を解決したいという思いからです。自然が好きで、自然のことをもっと知りたいと思い大学・大学院に進学しました。研究での野外調査において現地の人とお話した際に、人と自然の間に色んな問題が生じていると知りました。自然科学を専門としている自分が自然と人の間に立って、それらの課題(環境問題)を解決したいと思いました。環境省の説明会に参加した際、職員の方の「みんな同じ方向を向いている」という言葉にビビッときたのが印象的で環境省を志望しました。ボーダーのない環境を考える上で、国家公務員として働きかける必要性を感じていましたし、何より環境省の職員の方が前向きに働かれていることが後押しになりました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

周りに国家公務員になった身近な先輩がいませんでしたし、院卒理系向けの国家公務員の予備校はなかったので、私自身情報収集・試験対策(院卒/数理学・物理・地球科学区分)に大変苦勞しました。困っている方はぜひ予備校・環境省・他省庁のイベントなどに積極的に参加したり、ネットや書籍で探したりしてみてください。情報を得ることができましたし、先輩や仲間と相談することでメンタル的にも助かりました。

また説明会にもぜひ足を運んでみてください。業務内容だけでなく、職員さん達の雰囲気や、省庁の方向性と自分のやりたいことのマッチングの確認をすることができます。自

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

分の人生・やりたいこと・軸を考えるいい機会になったので、選択肢を狭めずに色々な民間・省庁 etc.の説明会に参加することが大切だと思います。

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

PN：実は眼鏡

基本データ	
【大学所在地・学科/専攻】	東京都・理工系研究科 地球惑星科学専攻
【学歴・性別・年齢】	修士新卒・男性・24 歳
【試験区分】	数学・物理・地球科学 (院卒)
【国家公務員試験合格年度】	平成 27 年度
【試験席次】	中
【英語加点の有無】	あり
【説明会参加回数】	3 回
【併願した省庁（第一クール訪問順）】	環境省→農水省

【就活のスケジュール】	
時期	内容
2015 年 1 月	就職活動をすることを決意。公務員試験の勉強を始める。
2015 年 3 月	民間企業・官公庁の説明会に参加。
2015 年 4 月	部活引退。OB 訪問やセミナーなど、就活生らしい日々を送る。公務員試験出願。
2015 年 5 月	民間の選考スタート。一次試験受験。
2015 年 6 月	二次試験受験。暑さとの戦い始まる。
2015 年 7 月	ちよくちよく民間面接を受けつつ、官庁訪問の準備。
2015 年 8 月	官庁訪問を経て、無事内々定！

よっと	白目	からあげ定食	えび	森ガール	インダノン	梟	実は眼鏡
-----	----	--------	----	------	-------	---	------

【私はこんな人です】

● 研究

理学的な目線から気候変動の研究をしています。主に日本周辺の現象を対象としており、毎日のように日本地図を目にしています。

● アルバイト

コンサルの SE 補助、塾講師

【趣味・特技】

● 自転車旅

日本各地を走り回っています。いずれは北海道一周してみたいです。

● 野球・ソフトボール

観たり、プレーしたり。東京五輪に是非とも復活してほしいものです！

【志望動機】

● 環境問題に関心を持ったきっかけ

小学生の頃に地球温暖化をテーマに自由研究を行い、「これが本当なら、生きている間に住みやすい地球はなくなっちゃうのでは？どうにか逃れる方法はないのか？」と思ったことがきっかけです。

● 公務員を目指したきっかけ

小学生以降も環境問題への関心は薄れず、まずは何故こんな現象が起きているのか、科学者の視点からどのように見えているのか知りたくて、大学では気候変動科学を専攻。一度はそのまま研究者になろうかと考えましたが、環境省の説明会に参加した時に環境問題の解決にはより多くの関係機関と関わる必要があり、国家公務員という立ち位置が自分の成し遂げたいことを達成するのに最も良い場所だと思い、公務員を目指すことになりました。

【環境省を志望される方へのメッセージ】

私は就活を始めた当初は、環境省一本と考えておりましたが、大学の先輩に視野を広げることを勧められ、民間就活も行いました。そのおかげで、なぜ国家公務員なのか、どうして環境に関わる仕事がしたいのかという考えをより明確化させて官庁訪問に臨むことができました。これから就職活動を行う予定の方は、オーバーワークにならない程度に選択肢を広げ、様々な観点から自分の選択肢を見極めてもらえれば、と思います。